

## 株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月開催
基準日	定時株主総会の議決権 3月31日 剰余金の配当 9月30日・3月31日
株主名簿管理人および 特別口座の口座管理機関	三井住友信託銀行株式会社 東京都千代田区丸の内一丁目4番1号
株主名簿管理人事務取扱場所	三井住友信託銀行株式会社 証券代行部 東京都千代田区丸の内一丁目4番1号
公告の方法	下記ホームページに掲載する。 <a href="http://www.nsg.co.jp/">http://www.nsg.co.jp/</a>
会計監査人	新日本有限責任監査法人

ご住所変更などのお届出およびご照会は、株主様の口座のある証券会社宛にお願いいたします。  
証券会社の口座に当社の株式を預けられていない株主様の株式につきましては、下記の電話ご照会先までお問い合わせください。

## 単元未満株式をご所有の株主様へ

単元未満株式(最低取引単位に満たない1~999株の株式)をご所有の場合、当社に対して、

- (1) 買取請求または
- (2) 買増請求をすることができます。

実際のご請求に際しては、一般口座ご利用の株主様は、お取引口座のある証券会社までお問い合わせください。特別口座の株主様(証券会社の口座に当社の株式を預けられていない株主様)につきましては、下記の電話ご照会先までお問い合わせください。

郵便物ご送付先 〒168-0063  
東京都杉並区和泉二丁目8番4号  
三井住友信託銀行株式会社  
証券代行部

電話ご照会先 ☎ 0120-782-031 (フリーダイヤル)

## ホームページのご案内



当社グループのホームページでは、決算情報や最新プレスリリースなど、様々な情報を掲載しております。どうぞご活用ください。

<http://www.nsg.co.jp/>

## 買取制度

株主様がご所有の単元未満株式について、当社に対して買取りの請求をすることができる制度です。

## 買増制度

株主様が、当社に対して、ご所有の単元未満株式の数とあわせて1単元(1,000株)となる数の株式の買増しの請求をすることができる制度です。

買取・買増制度の例(1,600株ご所有の場合)



## 株主の皆様へ

日本板硝子株式会社  
第149期 中間報告書  
2014年4月1日 ~ 2014年9月30日

「ガラス技術で世界に変革を」

証券コード: 5202

## ごあいさつ

平素はご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。

当期上半期における当社の主要な市場は、地域および事業によって好不調が分かれてきました。欧州では、いまだ市場の大きな回復は見られません。日本では、今年4月の消費税増税により、建築用ガラスの数量へのマイナス影響が続きましたが、自動車用ガラスの数量は比較的堅調に推移しました。北米では、特に建築用ガラス市場の改善は顕著でした。高機能ガラス市場では、製品や用途によって、概して好調と低調が混在する状況となりました。

当期上半期において、これまでのリストラクチャリング施策の効果が、想定どおりに発現しました。

当社は、今後4年間の中期経営計画に沿って、収益性の回復をさらに加速させてまいります。



代表執行役社長兼CEO  
吉川 恵治

当期上半期において、建築用ガラス事業の業績は、主にこれまで取り組んでまいりましたリストラクチャリング施策の効果により、前年同期より改善しました。売上高は、北米での数量の増加や円安による為替換算の影響により増加しました。

自動車用ガラス事業の売上高は、日本および北米において増加したものの、南米では減少したため、ほぼ前年同期並みとなりました。

高機能ガラス事業の売上高は、主として数量の減少により、前年同期を下回りました。営業利益も前年同期よりわずかに減少しましたが、なお高い利益率を維持しています。

当期末半期においては、これまでのリストラクチャリング施策の効果が、引き続き各事業および地域の収益性の向上に寄与するものと考えております。

当社は、持続可能な事業業績をベースにして、配当の支払いを確保することを利益配分の基本方針としておりますが、当期の中間配当につきましては、誠に遺憾ではございますが、実施を見送ることとさせていただきます。

した。当社は、配当が株主の皆様にとって重要なものであることを認識しており、当社グループの業績が十分に改善した段階で配当の実施を再開することを考えております。

2014年5月に、当社は、2018年3月期までの期間を対象とする新たな中期経営計画を発表いたしました。この中期経営計画の基礎となるグループの戦略的ビジョンは、当社グループが高付加価値ガラス企業「VA ガラスカンパニー」に変革することです。当社グループは、中期経営計画に沿って、先進性のある技術を用いた製品を生産するとともに、財務・業績を改善することで、株主価値を創造することができるものと考えております。

株主の皆様には、引き続き当社グループへのご理解とご支援をお願い申し上げます。

2014年12月4日  
日本板硝子株式会社  
代表執行役社長兼CEO

吉川 恵治

## 連結業績ハイライト

### 連結損益計算書(要旨)

	第149期 (中間期) (2014年4月1日～ 2014年9月30日)	第148期 (中間期) (2013年4月1日～ 2013年9月30日)	第148期 (2014年3月期) (2013年4月1日～ 2014年3月31日)
売上高(百万円)	309,477	302,162	606,095
個別開示項目前営業利益(百万円)	6,093	4,949	14,567
税引前四半期(当期)利益(△は損失)(百万円)	10,327	△10,059	△16,401
四半期(当期)利益(△は損失)(百万円)	7,857	△10,530	△16,485
親会社の所有者に帰属する四半期(当期)利益(△は損失)(百万円)	7,456	△11,054	△17,630
基本的1株当たり四半期(当期)利益(△は損失)(円)	8.26	△12.25	△19.53

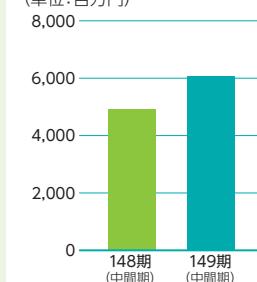
### 連結キャッシュ・フロー計算書(要旨)

	第149期 (中間期) (2014年4月1日～ 2014年9月30日)	第148期 (中間期) (2013年4月1日～ 2013年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー	△910	1,770
投資活動によるキャッシュ・フロー	△11,031	△5,008
(フリー・キャッシュ・フロー)	△11,941	△3,238
財務活動によるキャッシュ・フロー	9,954	△12,878
現金および現金同等物の四半期末残高	51,473	53,507

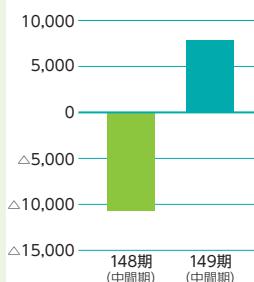
### 売上高 (単位:百万円)



### 個別開示項目前 営業利益 (単位:百万円)



### 四半期損益 (単位:百万円)

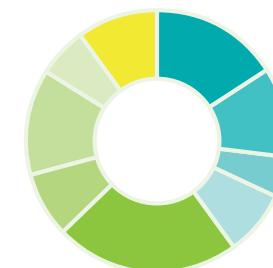


注: 当社は、第146期より国際会計基準(IFRS)に基づいて連結財務諸表を作成しています。

### 連結貸借対照表(要旨)

	第149期 (中間期) (2014年9月30日)	第148期 (2014年3月期) (2014年3月31日)
非流動資産	651,131	643,369
流動資産	278,878	281,806
資産合計	930,009	925,175
負債合計	740,433	750,677
資本合計	189,576	174,498
負債および資本合計	930,009	925,175

### 事業別連結売上高構成比



● 建築用ガラス 欧州	16%
● 建築用ガラス 日本	11%
● 建築用ガラス 北米	5%
● 建築用ガラス その他地域	8%
● 自動車用ガラス 欧州	23%
● 自動車用ガラス 日本	8%
● 自動車用ガラス 北米	13%
● 自動車用ガラス その他地域	6%
● 高機能ガラス	10%

## トピックス

### 真空ガラスの国際標準化に向けた新規提案をISOが承認

当社は、世界で初めて真空ガラスの商品化・量産化に成功し、極めて高い省エネ効果を持つユニークな製品、真空ガラス「スパーシア®」として販売しております。真空ガラスは、真空の持つ優れた断熱性能を窓ガラスに応用した製品で、省エネ推進・地球温暖化防止に寄与します。これまで真空ガラスに関する国際標準はありませんでしたが、この度、当社からの要請により日本工業

標準調査会(JISC)(事務局:経済産業省)が行った真空ガラスに関する国際標準提案が、国際標準化機構(ISO)によって承認されました。今後、ISOの技術委員会で審議され、各国の合意が得られれば、真空ガラスに関する国際標準が発行されることとなります。国際標準の発行により、真空ガラスの国際的な認知度・信頼度の向上と普及促進が期待できます。

### VFG社(ベトナム)が操業15周年

Vietnam Float Glass Co., Ltd.(VFG社)は、当社の出資により、1995年に設立されたベトナム初のフロートガラス製造会社です。VFG社は、1999年に生産を開始し、この度操業15周年を迎えました。成長著しいベトナムにあって、同社は同国におけるガラスのリーディングメーカーとして、様々な建築用ガラスを供給しており、今後一層の発展が期待されます。



現地では、従業員の家族も招待して、15周年を祝う行事が開催されました。

### カガミクリスタル社の銀座ショップがリニューアル

当社のグループ会社であるカガミクリスタル社は、今年で創立80周年を迎えるクリスタルガラスの専門メーカーです。同社の製品は、宮内庁御用品としての納入実績もあり、王室・大統領などの海外からの要人をお迎えする歓迎晩餐会など、多くのおもてなしの場で、日本を代表するグラスとしてご使用いただいております。

同社の銀座ショップが、2014年5月に移転し、リニューアルオープンしました。新しいショップは、買い物客で賑わう銀座6丁目コリドー通り沿いの、ガラス張り内装の路面店です。ぜひこの機会に足をお運びください。



詳細につきましては同社ホームページ(<http://www.kagami.jp>)をご覧ください。

### 特集 NSGグループの高付加価値製品(VA製品)

## 紫外線を約99%\*カットする当社の自動車用ガラス「Super UV cutガラス」の需要が拡大しています。

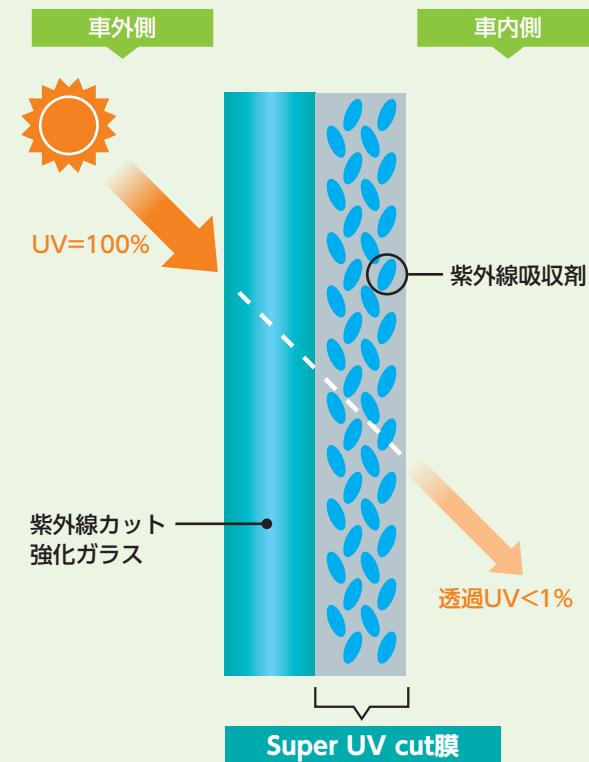
Super UV cutガラスとは、紫外線を約90%カットする強化ガラスの車内面に、さらに紫外線(UV)を吸収する膜を成膜し、紫外線遮蔽率を約99%まで向上させた高性能自動車用ガラス製品です。主に自動車のフロントドアに使用され、運転席や助手席に入り込む紫外線をカットすることで、快適なドライビング環境を提供します。

女性ドライバーを中心とした市場のニーズに後押しされ、今期には初めて軽自動車にも採用されるなど、日本国内市場向けの様々な車種にSuper UV cutガラスの採用が拡大しています。当社では、2013年11月にSuper UV cutガラスの国内生産能力を従来の2倍に増強しましたが、引き続き需要が旺盛であることから、2014年6月にさらなる能力増強を発表いたしました。

さらに、UVカット機能に、乗員が肌に感じるジリジリ感を抑える赤外線(IR)カット機能を追加した、Super UV+IR cutガラスも一部の車種に採用されており、今後もより多くの車種に採用されることを見込んでおります。

当社グループは、2014年5月15日に発表いたしました、長期戦略ビジョンおよび中期経営計画の下で、高付加価値製品(VA製品)の開発・販売に注力してまいります。

\*当社測定値。ISO9050基準



Super UV cutガラス製品イメージ図

## 会社概要 (2014年9月30日現在)

商号 日本板硝子株式会社  
 本店 〒108-6321  
 東京都港区三田三丁目5番27号  
 (住友不動産三田ツインビル西館)  
 TEL: 03-5443-9500

設立 1918年11月22日  
 従業員数(連結) 27,229人  
 資本金 116,449百万円  
 上場証券取引所 東京 (証券コード: 5202)  
 お問い合わせ <http://www.nsg.co.jp/ja-jp/contact-us>

## 役員 (2014年9月30日現在)

当社は、2008年6月27日付で委員会設置会社に移行しました。

### 取締役

社外取締役	取締役	役員	指名委員会 (委員長)	監査委員会	報酬委員会
朝香 聖一	朝香 聖一	朝香 聖一	指名委員会 (委員長)	監査委員会	報酬委員会
藤田 純孝	藤田 純孝	藤田 純孝	指名委員会	監査委員会 (委員長)	報酬委員会
小宮 弘	小宮 弘	小宮 弘	指名委員会	監査委員会	報酬委員会 (委員長)
ギュンター・ツォーン	ギュンター・ツォーン	ギュンター・ツォーン	指名委員会	監査委員会	報酬委員会
吉川 恵治	吉川 恵治	吉川 恵治	指名委員会	監査委員会	報酬委員会
クレメンス・ミラー	クレメンス・ミラー	クレメンス・ミラー	指名委員会	監査委員会	報酬委員会
マーク・ライオンズ	マーク・ライオンズ	マーク・ライオンズ	指名委員会	監査委員会	報酬委員会
諸岡 賢一	諸岡 賢一	諸岡 賢一	指名委員会	監査委員会	報酬委員会

### 執行役員

代表執行役社長兼CEO	吉川 恵治	代表執行役副社長兼CFO	マーク・ライオンズ
代表執行役副社長兼COO	クレメンス・ミラー	執行役員副社長	諸岡 賢一

### 執行役員

上席執行役員	トニー・フラッジリー	執行役員	藤井 一光
上席執行役員	藤木 一郎	執行役員	梯 慶太
上席執行役員	藤巻 和彦	執行役員	加藤 雅也
上席執行役員	日吉 孝一	執行役員	岸 本浩
上席執行役員	今西 実	執行役員	小林 史朗
上席執行役員	フィル・ミリチャップ	執行役員	前田 浩一
上席執行役員	森 重樹	執行役員	ポール・レーベンスクロフト
上席執行役員	フィル・ラムジー	執行役員	イアン・スミス
上席執行役員	ヨハン・セトルマイヤー	執行役員	土江 伸二
上席執行役員	ミレナ・スタニッチ	執行役員	渡辺 泰之
上席執行役員	フィル・ウィルキンソン	執行役員	

## グローバルネットワーク -主要製造拠点-

当社グループは世界各地に主要な製造拠点をもち、その製品は世界130カ国以上で販売されています。



## 株式情報 (2014年9月30日現在)

### 株式の状況

発行可能株式総数	1,775,000,000株
発行済株式の総数	903,550,999株
株主数	72,074名

### 大株主

株主名	所有株数(株)	持株比率(%)
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	35,072,000	3.88
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	34,691,000	3.83
Chase Manhattan Bank GTS Clients Account Escrow	21,618,837	2.39
CBNY DFA Intl Small Cap Value Portfolio	18,764,217	2.07
Mellon Bank, N.A. As Agent For Its Client Mellon Omnibus US Pension	13,813,900	1.52
野村信託銀行株式会社(投信口)	13,431,000	1.48
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口6)	10,626,000	1.17
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口5)	10,620,000	1.17
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口1)	10,488,000	1.16
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口3)	10,478,000	1.15

### 所有者別の持株比率

